

◎審査した議案のうち主なものを掲載しています。

議案 第7号	霧島市中山間ふるさと・水と土保全基金条例の一部改正について …	全会一致で可決
議案 第13号	霧島市景観条例の一部改正について ……………	全会一致で可決
議案 第19～21号	字の区域の変更について ……………	全会一致で可決

問 今までは、7000万円の基金を積立てて、その利息分を活用していたが、一般会計のやりくりの中で、原資を取り崩して使うことができ、また積み増しすることもできるようになるという条例改正か。

答 基金の額は、7000万円とするとあり、原資は取り崩せないということから条例改正をするものである。

問 基金の原資は、使っていないかったとのことだが、今後はどのようなものに使えるか。

答 基金の原資は、使っていないかったとのことだが、今後はどのようなものに使えるか。

問 今までは、研修などのソフト面の経費へ利息等を充てるといってあったが、今後は施設の整備や具体的ハード事業へも、この基金を取り崩し、県営事業などと合わせて、地方負担の財源として運用していくという

問 今までは、研修などのソフト面の経費へ利息等を充てるといってあったが、今後は施設の整備や具体的ハード事業へも、この基金を取り崩し、県営事業などと合わせて、地方負担の財源として運用していくという

問 毎年度、基金の積立額は予算計上するということであるが、平成29年度はどうか。また、目標額を、どれくらい考えているのか。

答 基金積立金については、当初予算で1億円を計上している。

問 届出が義務化されるわけだが、届出後は、指導、規制などが伴うのか。

答 届出後、審査を行い計画が景観計画に適合しているかどうかを通知する。不適合の場合は、修正をお願いする。従わない場合は、勧告、公表の可能性もある。

◎審査した議案・陳情のうち主なものを掲載しています。

議案 第17号	霧島市衛生施設整備基金条例の制定について ……………	全会一致で可決
議案 第18号	水資源保全条例の制定について ……………	全会一致で可決
陳情 第4号	「高額療養費」「後期高齢者の窓口負担」の見直しにあたり、現行制度の継続を求める意見書の採択を求める陳情書 ……………	全会一致で採択
陳情 第5号	霧島市民の医療を充実するための陳情書 ……………	全会一致で採択
陳情 第6号	在宅酸素療法患者への補助を実現するための陳情書 …	全会一致で採択

霧島市衛生施設整備基金条例の制定
現在、市が設置している一般廃棄物処理施設や火葬場などは、自然環境の保全や市民生活に、重要な役割を持つ施設である。今後、施設の延命化などを行うには、多額の費用が見込まれる。当該施設の整備等に適用するため、「霧島市衛生施設整備基金」を設置し、資金を同基金に積み立て、将来の財源に充当することができるよう、基金条例を制定しようとするものであるとの説明。

水資源保全条例の制定
条例の前文では、霧島市の豊かな自然環境と水資源の重要性を述べ、健全な水循環の維持、回復のための取組を積極的に推進することを宣言している。条文は、本条例の目的に関する規定、基本理念に関する規定、市、水資源採取者及び市民等の責務、関係者相互の連携、協力、事前協議、採取計画の届出や変更・廃止の届出、立入調査、勧告、

問 毎年度、基金の積立額は予算計上するということであるが、平成29年度はどうか。また、目標額を、どれくらい考えているのか。

答 基金積立金については、当初予算で1億円を計上している。

「在宅酸素療法者への補助を実現するための陳情書」を採択
在宅酸素療法は、呼吸不全や肺機能低下、心不全の方々に導入する治療法で、鹿児島市と奄美市が電気代を月あたり2000円補助している。霧島市でも、患者負担軽減のために実施していただきたいとの趣旨。